

## 国際交流員ザブリーナ・リンのコラム

### 地方の祭り… シュッツェンフェスト

ドイツ人も知らない祭り?!

日本にたくさんさんの祭りがあるように、ドイツにも様々な祭りがあります。以前にこのコラムでクリスマスやイースター、カーニバルなどについての記事を書きました。そのような祭りはドイツだけでなく、キリスト教を主に信仰している国々でも行っています。今回はドイツ国内の各地方で開催される民族祭を紹介いたします。祭りの名前はシュッツェンフェスト (Schützenfest) といいます。日本語訳は射撃祭です。もともとは中世に町で組織された自衛団から生まれた祭りだと考えられています。今は自衛団はありませんが、伝統ある祭りの習慣が残っています。

人もいると思います。ちなみに下野市の姉妹都市であるヘッセ州のデーツヘルツタールでも行われているそうですよ。



#### 射撃王を目指す!

祭りの時には射撃クラブ会員や楽友協会によるパレード、射撃コンテストなどが行われます。地域によってはシュッツェンフェストに合わせて移動遊園地が来るところもあります。射撃コンテストでの優勝者はその年の射撃王(女性の場合は射撃女王)となります。射撃クラブの年間行事は射撃王や射撃女王を中心として行われます。射撃コンテストでは、参加者が木でできた鷲(プロイセン時代の国旗に書かれている王冠をかぶって宝珠、王笏<sup>おうしやく</sup>をもった鷲)に向かって銃を撃ち、最後に鷲を打ち落としました人が今年の射撃王(または射撃女王)となり、鷲の持つ宝珠や王笏、王冠を打ち落としたり人には賞が与えられます。また、鷲を打ち落とす前に撃った人は第2位の射撃王となります。射撃王は周りの宮廷貴族も決めます。この貴族は射撃祭の時に、王や女王と一緒にパレード(ベイジエント)に参加します。男性は射撃クラブの制服、女性はお洒落なドレスを着てパレードに参加します。会場に着いたら、射撃クラブの人だけではなく、一般のお客さんも一緒に音楽を聴きながら料理を食べたり、おしゃべりしたり、お酒を飲んだり、踊ったり、皆で楽しめます。

※最後の一言…日本と同じくドイツではピストルが一般的に禁止されています。大半のドイツ人はピストルを持っていません!射撃祭で使うのは空気銃なんです!

シュッツェンフェストは各地方によって開催時期が違います。基本的には6月〜8月の間に開催されます。都会とか田舎に関わらず様々な地方で行われている祭りですが、ドイツでは全国的に有名な祭りというわけではありません。シュッツェンフェストを全く知らないドイツ

ち落としたり人には賞が与えられます。また、鷲を打ち落とす前に撃った人は第2位の射撃王となります。射撃王は周りの宮廷貴族も決めます。この貴族は射撃祭の時に、王や女王と一緒にパレード(ベイジエント)に参加します。男性は射撃クラブの制服、女性はお洒落なドレスを着てパレードに参加します。会場に着いたら、射撃クラブの人だけではなく、一般のお客さんも一緒に音楽を聴きながら料理を食べたり、おしゃべりしたり、お酒を飲んだり、踊ったり、皆で楽しめます。



©AndreasPraefcke

国際交流員Zabrina Linの「はっぴー」箱  
 第16回  
**貴重なドイツグッズ**

平成25年9月28日(土)、29日(日)のグリムフェスティバルでは、美味しいドイツビールとワイン、珍しいドイツグッズも販売します。ドイツ製の木のおもちゃ、可愛いキーホルダーなどがあります。おすすめですよ!

■日時 9月28日(土)〜29日(日)  
 ■場所 グリムの館  
 ■申し込み 不要  
 ■問い合わせ先  
 下野市国際交流協会事務局  
 (市役所生活安全課内)  
 ☎(40)55555

「日本どびっくりしたよ!」  
 …は何ですか?とよく聞かれます。実はその質問で一番びっくりしたかも知れませんが日本人は自国の文化に対して「世界の中でもちよっと変わっている」イメージを持っているのでしよう。どの国でも面白い、特別なものがあると思います。  
 それは別に置いて、他のびっくりしたことを教えます。それはお手洗いです。日本の和式のお手洗いはシヨックでした。逆にドイツにもないウォッシュレットにも非常にびっくりしました。初めて使ったときはとても不安な気持ちでした。ボタンを押したらどうなるかな?そのため最初は全然ボタンを押さなかったですが、私のドイツの友達ももっと勇気を出して、シャワーボタンを押しました。ただ、トイレの方に向かって中を見てしまったので、背中がびしょびしょ。今でも笑っています。いい思い出です。

■人口と世帯(8月1日現在)  
 人口/ 60,225人(-15)、男性/ 29,988人(+3)、女性/ 30,237人(-18)、世帯数/ 22,266世帯(+8)

**TAKE FREE** 広報しもつけを設置協力いただけるコンビニエンスストアを募集しています。ご協力いただける場合は総合政策課 ☎ 0285 (40) 5550 情報広報グループまでご連絡ください。

携帯電話  
 市ホームページ

